

報道機関各位

2019年1月10日

「異邦人」発売40周年

昭和の名曲「異邦人」の久保田早紀（現：久米小百合）

初の自伝『ふたりの異邦人』出版

2019年2月12日(火)発売



著者近影

あの日があり、今がある。

昭和のミリオンヒット「異邦人」のシンガーソングライター・久保田早紀。芸能界を引退後、キリスト教の伝道者となり久米小百合として活動する著者が、「異邦人」発売40周年の節目に語る音楽と人生。巻末に懐かしいディスコグラフィー（カラー）付き。

1979年10月、三洋電機の大型テレビCMタイアップ曲「異邦人」でデビューした久保田早紀。オリエンタルな曲調と、その美貌にも注目が集まり、デビュー曲はいきなり140万枚のヒットセールスとなった。彗星のごとく登場し、わずか5年の活動で芸能界を引退した伝説の歌姫は、その後、キリスト教の伝道者へと転身。「異邦人」発売40周年の節目に語る、あの時、そして今。還暦を迎えた今もなお輝き続ける著者のすがすがしい自叙伝。

＜書誌データ＞

書名：ふたりの異邦人 久保田早紀*久米小百合 自伝

著者：久米小百合 四六判：ソフトカバー 240頁+8頁カラーグラビア（ディスコグラフィーとポートレート）定価（本体1,800+税） ISBN978-4-264-04008-8 版元：いのちのことば社



<もくじ>より 拠点

●第一章より

ビートルズを弾いてみたい　なんちゃってシンガーソングライター　ユーミンに夢中！　投函したカセットテープ

●第二章より

「異邦人」誕生　ザ・ベストテン　芸能界の“異邦人”

“

賛美歌を聞きたい！　ザ・スクエアの大ちゃん

●第三章より

久米小百合として　夫婦それぞれの音楽　神学校へ
新しい仲間たち　死海のほとりで

●第四章より

母になる　幼稚園から始まったバイブルカフェ　息子の反抗　「あのは人は今」 3・11

●あとがき～旅の相棒へ　久米大作

●ディスコグラフィー

<著者プロフィール>久米小百合 (くめ・さゆり)

1958年、東京都生まれ。1979～84年、久保田早紀として音楽活動。デビューシングル「異邦人」(作詞・作曲:久保田早紀)は140万枚を売り上げ。その後多くのアーティスト(ZARD、徳永英明、JUJUなど)にカバーされ、不朽の名曲として音楽ファンに愛されている。81年、キリスト教の洗礼を受ける。85年、音楽家・久米大作氏(父は俳優・声優の久米明氏)との結婚を機に芸能界を引退。以後、音楽伝道者として久米小百合の名で活動。教会音楽家養成学校ワーシップ・ジャパン講師。また、カルチャースクールで聖書講座を担当。2007年から3年間、日本聖書協会の親善大使。

<本文掲載写真・ディスコグラフィー見本> 他、久保田早紀時代の貴重な写真多数掲載





＜書籍プレゼント・画像提供など＞

★著者インタビュー等は日程により可能で、読者向けのプレゼント（3~5冊程度）もご提供させて頂きます。

★書影画像、著者近影画像等、ご提供させていただきます。

＜出版記念イベント＞

●3月15日（金）午後7より 銀座・教文館9階 ウェンライトホール

『ふたりの異邦人』トークイベント（入場無料・要申込）

出演：久米小百合

司会：長井英治（音楽ライター・ラジオパーソナリティ）

＜連絡先＞

いのちのことば社 〒164-0001 東京都中野区中野2-1-5

編集：藤原 tel.03-5341-6924 fax.03-5341-6932 fujiwara_ak@main.wlpm.or.jp

販促室：本多 tel.03-5341-6920 fax.03-5341-6921 publish@wlpm.or.jp

<https://www.wlpm.or.jp/>